



令和7年11月28日 No.13 校長 中本 青志



11月26日（水）、持久走大会を実施しました。前日の雨でコンディションが心配されましたが、当日は雲ひとつない快晴となり、児童は気持ちに負けることなく力走しました。平日にもかかわらず、多くの保護者や地域の皆様から温かい声援をいただき、一所懸命に走る姿にとても感動しました。子どもたちが互いに励まし合い、最後まであきらめずに走り切る姿は、本校の確かな成長を感じさせるものでした。これからも挑戦する心を大切にし、学校全体で応援していきます。

ご協力くださった皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



歯を食いしばってのラストスパート



声援を背にデットヒート



力を出し切ってのゴール



走りきって満面の笑み



1年生にとっては初めての持久走



宣言タイムに1秒違い！ おしい！
ニアピン賞の2人

いつもあたたかく支えていただきありがとうございます

「地域との交流を深める日」として、全校でさまざまな活動に取り組みました。

これらの活動を支えてくださった地域の皆様に心より感謝申し上げます。多くの学びと出会いに満ちた、とても素晴らしい一日となりました。



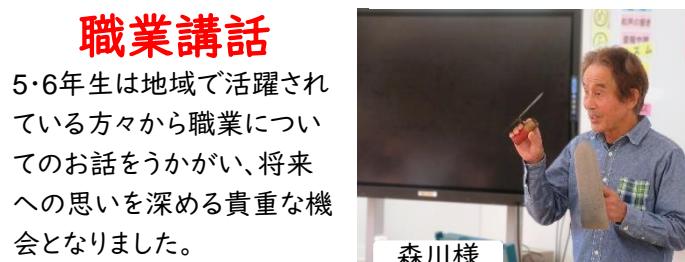
昔遊び

1・2年生は地域の方々に昔遊びを教えていただき、笑顔あふれる時間となりました。



職業講話

5・6年生は地域で活躍されている方々から職業についてのお話をうかがい、将来への思いを深める貴重な機会となりました。



地域との交流を深める日

地域への花植え活動

3年生は心を込めて育てた花を地域へお届けし、温かな交流が生まれました。



海の清掃活動

4年生は海岸清掃に励み、地域の環境を守る大切さを実感しました。



主体的な学びを目指して　－4年生研究授業－

4年生の研究授業（国語）を、天草教育事務所から指導主事の先生をお迎えして行いました。子どもたちはタブレット端末を使い、自分の考えを整理したり、友だちと意見を伝え合ったりしながら、積極的に学習に取り組んでいました。

画面に向かうだけでなく、互いに意見を交わす姿が多く見られ、学びが広がっていく様子がとても頼もしく感じられました。

新しいツールを上手に活用し、自分の言葉で表現しようとする子どもたちの姿は大変意欲的で、主体的に学ぶ力が育っていることを実感しました。

今後もこうした学びを大切にしながら、子どもたちの成長を支えていきたいと思います。



校長からの言葉

「反省なきところに
進歩なし」

1年の終わりは、自分の歩みをふり返る大切な時です。「反省なきところに進歩なし」という言葉があります。

これは、うまくいかなかったことをそのままにせず、理由を考へることで、もっと良くなれるという意味です。できることは自信に、できなかつたことは次への力になります。

みなさんが1年間でどれだけ成長したかを見つめ、新しい年に向けて、さらに一歩ふみ出していくたいですね。